

議題(1) システム開発に係る資金調達について

① 資源管理に関するスケジュール（令和2年8月27日開催 第1回通常総会で承認）

	令和2年						令和3年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
会議体	理事会 (定例)	総会 (定例)						理事会 (定例)	総会 (定例)	総会 (臨時)			
事務局 設立	部会調整						事務局 原案作成		事務局 設立調整		事務局 手続き 開始	事務局 設立	
システム 構築	部会調整						運用方法 決定						発注
資金調達	国補助・ふるさと納税などの資金調整						資金調整 決定						

② 上記スケジュール中の資金調達について、国や県等の補助事業について調査・検討。

③ こうした中で資金調達方法の1つとして「新潟県アフターコロナを見据えたイノベーション創出支援事業」の募集案内（資料No. 2-1参照）より、事業への手上げを検討。

④ 検討の結果、オープンイノベーション部門へ応募を決定。

（以下の流れについては資料No. 2-2参照）

⑤ Step 1として、提供体制協議会より課題の提案を行う。（資料No. 3参照）

新潟県のホームページにて公表し、課題解決に向けた提案を募集。

⑥ Step 2として、富士通株式会社新潟支社より課題解決策の応募あり。（資料No. 4参照）

⑦ Step 3として、Step 1の課題提案者とStep 2の解決策提案者をマッチングし、コンソーシアム（共同事業体）を形成し、事業申請を行う。

⑧ 事業申請後、新潟県で採択する事業を審査。

⑨ 事業採択された場合、補助金交付申請を行うこととなるが、この補助金交付申請について、理事会および総会のご承認をいただきたい。

※ 令和2年12月24日に開催された臨時理事会にて承認。臨時総会へ上程。